

地域から学び、地域に貢献する！ 「おかやま創生 高校パワーアップ事業」

県教育委員会では地域の課題やニーズを踏まえ、おかやま創生を担う人材の育成や、地域の活性化に貢献する県立高校の魅力化を図る「おかやま創生 高校パワーアップ事業」を行っています。

この事業に取り組み、地域の魅力を生かした学びを展開する県立高校を紹介します！

瀬戸南高校 グローバル市場を目指す 「攻めの農業経営」人材の育成

農産物を生産するだけでなく加工して販売する農業の6次産業化によって、グローバル市場を目指す「攻めの農業経営」に取り組み、将来地方創生を担う人材を育成しています。具体的には、ビジネスプランの作成、商品開発による瀬戸南ブランド確立への挑戦、模擬会社の設立などを通じて農業における6次産業化の可能性を学んでいます。また、海外マーケットの現状や事例を学び、新たな農業ビジネスの可能性について深く勉強しています。



台湾で「瀬戸南おかき」の販売

真庭高校 森林資源等を活用した まちづくりを担う人材の育成

真庭市や地域住民組織と連携した探究活動を行っています。その活動の一つに再生可能な生物資源を活用している真庭市でのバイオマスツアーがあります。津黒いきものふれあいの里では薪割り・笹刈り、クリエイト管谷では伐倒木の皮むき・ヒノキ茶づくり・小水力発電キット体験学習を行い、真庭バイオマス発電所や生ゴミの液肥化プラントの視察を行います。バイオマスタウン真庭を深く理解し、地域に貢献する生徒を育てます。



薪割りを体験

鴨方高校 産官学連携による環境保全活動を 通じた地域貢献人材の育成

地域の方々からの「ありがとう」の言葉が、生徒の励みとなっています。鴨方高校では、ボランティア活動に年間延べ1,000名を超える生徒が参加しています。現在、「あさくち山環学」として、地域の産官学と連携して、環境保全や地域活性化の取組を行っています。今年度から開講した授業「地域創生学」では、3年生が5つの系列(人文社会・福祉生活・芸術・ビジネス情報・自然科学)に分かれて地域の諸課題を解決する学習を展開しています。



「鴨方町手延てんまつり」でうどん販売

勝間田高校 木材資源を活用した 地域振興を担う人材の育成

県内で唯一演習林を活用して林業を学ぶことができる勝間田高校では、日本を代表する木材「美作ヒノキ」を活用し、学科や系列・類型が連携して「美作ヒノキ」のブランド化を進めるため、ヒノキ枕などの商品開発やPR活動、バイオマスエネルギーの活用、森林を活用したワサビ栽培やワサビアイスなどの特産品開発に取り組んでいます。地域の人材や組織と密接なつながりを持ちながら、地域の活性化と地域振興を担う人材の育成を目指して頑張っています。



地域講師によるチェーンソーアート教室

これら4校の他に、以下の5校でも、地域と連携した特色ある教育内容づくりに取り組んでいます。

井原高校

新見高校

邑久高校

勝山高校

林野高校

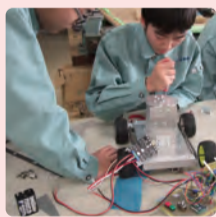
—Question & Answer— 県立高校の新しい学科の疑問にお答えします！

平成30年4月 津山工業高校 ロボット電気科 誕生

—IT化が進む社会に対応でき、地域を支える技術者を育成—

Q 「ロボット電気科」の魅力はズバリ何ですか。

A 1年生の科目「ロボット基礎」で、市販のロボットキットを利用して、ロボット製作の基礎となるプログラミングなどについて学ぶことができます。1年生では、生活を便利にする機械を動かす技術や、電気エネルギーをコントロールする技術を基礎から学び、2年生からは、興味・関心に応じて「ロボット」「電気」のいずれかのコースを選択します。



ロボットカーの製作

Q それぞれのコースの特徴は何ですか。

A 「ロボットコース」では、ロボット掃除機などを製作できる知識や技術を学ぶことができます。「電気コース」では、産業用機械を動かす電力の知識や技術などを学ぶことができます。



ものづくりコンテスト出場

Q 卒業後はどのような進路が考えられますか。

A 「ロボットコース」からは、電子機器関連企業への就職や、電気・電子系の大学や専門学校への進学が考えられます。「電気コース」からは、電力関連企業への就職や、工学系の大学や専門学校への進学が考えられます。

平成31年4月 倉敷工業高校 テキスタイル工学科 新設

—これからの「繊維のまち倉敷」を支える工業人を育成—

Q テキスタイルとは何ですか。

A 繊維およびそれを加工して作られた糸、ひも、織物、編物、組み物、不織布などのことです。



デニムの縫製加工

Q 「テキスタイル工学科」の魅力はズバリ何ですか。

A 新たに導入する最新の機器(アパレルCADやテキスタイルプリンター)等を活用し、高い技術力の習得や課題発見・解決、提案などのデザイン力を身に付けることができます。また、羊の毛刈りや綿花栽培などの素材づくりから始め、企画・デザインを通して糸や生地を様々な形に製品化し、さらに販売するためのパッケージなど商品化するまでの一連の工程を学習します。その中で、「染め」「織り」「縫製・加工」「デザイン」の基礎・応用を学ぶことができます。



織り

Q 卒業後はどのような進路が考えられますか。

A 学生服やユニフォーム、ジーンズの縫製・加工など、アパレル関係企業をメインに大手製造系企業への就職が考えられます。もちろん工業系、芸術・デザイン系大学や専門学校への進学も考えられます。

県立学校のホームページ一覧は県教育委員会高校教育課のページから

岡山県立学校一覧 で 検索